香川県立図書館にてパネル展示

早明浦ダムから香川県に水が届くまで

香川県の皆様が使われる水道用水の約４５％、農業用水の約２５％、工業用水の約１５％は、早明浦ダムで貯えられた吉野川の水に頼っています。

早明浦ダムから香川県の皆様へ水が届けられるまで、かつて水の確保に苦労された歴史、ダムや水路の役割、安定的に水を届けるため各機関で日夜努力する方々や大切な水を育む水源地域ついてご紹介します。

水資源機構吉野川本部
ホームページへのアクセスは
こちらのQRコードから

■期 間　令和３年３月16日（火）から４月11日（日）まで

■場 所　香川県立図書館　展示コーナー

３月21日（日）は、図書館2階研修室にて水資源機構職員によるミニセミナーを開催します。
セミナーは、参加無料で当日受付にて４回（10時、11時、13時、14時）実施し、各回先着20名様まで受付。参加者にもれなく早明浦ダム周辺山林の間伐材を活用したオリジナル限定グッズを進呈します。

出展
主催　水がささえる豊かな社会　独立行政法人 水資源機構　関西・吉野川支社　吉野川本部

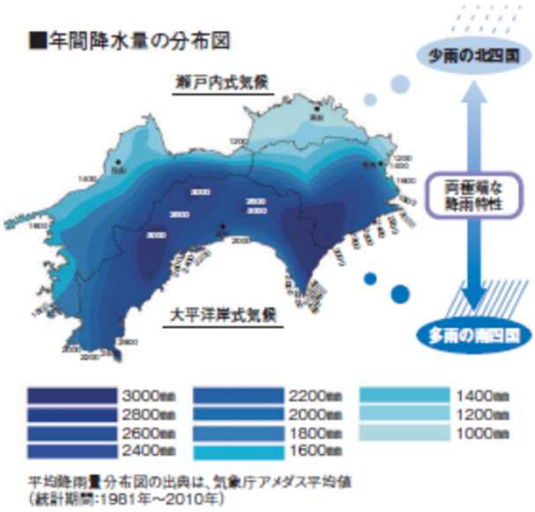
後援　香川県、節水型街づくり推進協議会
協力　香川用水土地改良区　香川県広域水道企業団

「早明浦ダムから香川県に水が届くまで」 展示内容のご紹介

1． 水を巡る四国の特徴と各地域での暮らしを支え守るために苦労が重ねられた歴史をご紹介します

四国はその地勢や気候の特性で地域により水を巡る様々な苦労が重ねられてきました。

香川県は、水資源が乏しく暮らしや産業に必要な水を確保をするため、多くの苦労が積み重ねられてきた歴史があります。



2． 吉野川の大切な水を地域の皆様へ安定的にお届けするための施設や日夜携わる方々をご紹介します

四国各地域で水を巡る苦労を解消するため、吉野川の大切な水を活用する吉野川総合開発事業が昭和40年代に展開され、早明浦ダムや香川用水などの施設が昭和50年に完成した以降、今日も常に運用されています。

安定的に水をお届けするための各施設の役割や仕組み、各機関で日夜携わる方々を紹介します。

3． 暮らしに欠かせない大切な水を育むため早明浦ダム周辺の水源地域での取組みや活動をご紹介します

早明浦ダム周辺の水源地域は、大切な水を育み、吉野川の上下流交流の場として、各地域の方々により様々な取組みや活動が展開されています。

毎日届けられる大切な水の源を訪ねて体感してみてはいかがでしょう。

早明浦ダムがある高知県嶺北地域のすばらしい魅力をご紹介します。

canoe 湖の駅 さめうらレイクタウン

もっと知りたい方へ「ミニセミナー」に参加してみませんか！

マスク着用等感染症対策して参加ください

水資源機構職員による30分間のミニセミナーを図書館２階研修室にて開催します。当日参加受付で無料です。
セミナーに参加された方には、早明浦ダム周辺の山林の間伐材を活用した限定記念グッズをもれなく進呈します。
【開催日時】 3月21日（日） 10時、11時、13時、14時 各回先着20名様まで受付けます。

展示内容やミニセミナーに関するお問合せは、**「独立行政法人水資源機構 吉野川本部 総務課」**へ
TEL：(087)835-6600 Email：water@ceres.ocn.ne.jp

展示協力

「香川県立図書館」のご案内

〒761-0393 高松市林町2217-19
TEL 087-868-0567

香川県立図書館ホームページへのアクセスはこちらのQRコードから